⚠ 注意

- 室内ユニットの金属部に手を触れない。（けがの原因）
- 次のものは使用しない。（変形や変色、傷の原因）
  - 40℃以上のお湯
  - ベンジン・ガソリン・シンナーなどの揮発性のもの
  - みがき粉
  - タワシなどの硬いもの

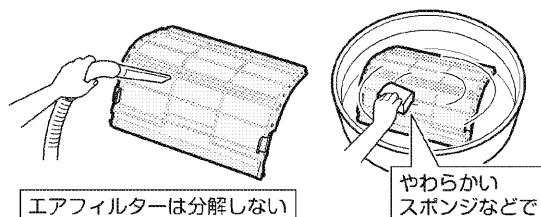
エアフィルター（白色）

フィルター自動掃除「入」でご使用いただく場合は、基本的にお手入れ不要です。▶19ページ
エアフィルターに油汚れやタバコのヤニが付着している、フィルター自動掃除「切」にしている場合など、汚れが気になるときお手入れしてください。

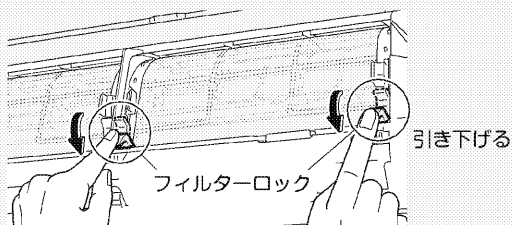
汚れが気になるときに **掃除機** または **水洗い**

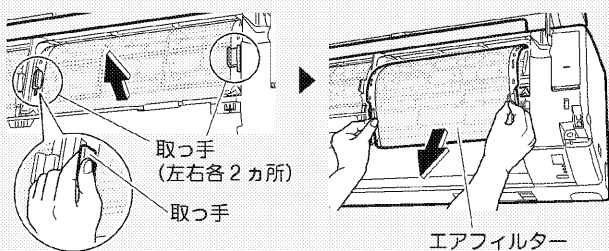
- 掃除機でホコリを吸い取る。
- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗う。
- 水洗い後は、軽く水切りする。（フィルターはしぼらない。）
- たるみやシワをのばし、日陰でよく乾かす。

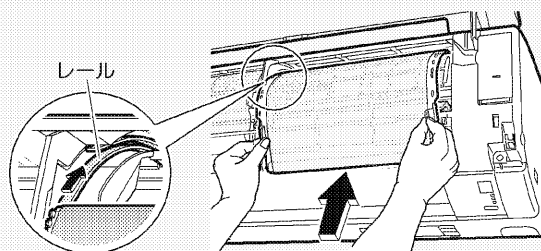
エアフィルターは分解しない

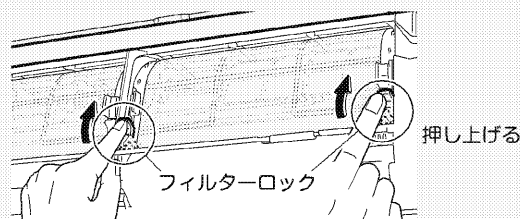
やわらかいスポンジなどで

エアフィルターの取外し

1 フィルターロック（黄色）に指をかけて、下方向へ引き下げる。

- フィルターロック（黄色）は左右各２ヵ所にあります。

2 エアフィルターを引き出す。

- 左右の取っ手（青色）を持ち、少し手前に持ち上げる。
- 下方向へ引き出す。

エアフィルターの取付け

1 取っ手（青色）を持ち、レールに沿って差し込む。

2 フィルターロック（黄色）を「カチッ」と音がするまで押し上げる。

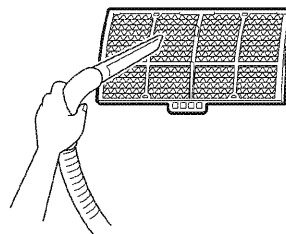
確実にロックされていないと前面パネルが破損するおそれがあります。

エアフィルターが正しく動作することを確認するため、フィルター掃除運転を行ってください。▶19ページ

お手入れのしかた

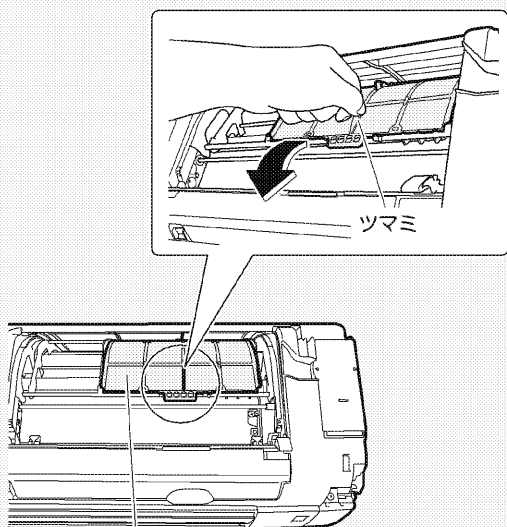
光触媒集塵・脱臭フィルター（黒色）

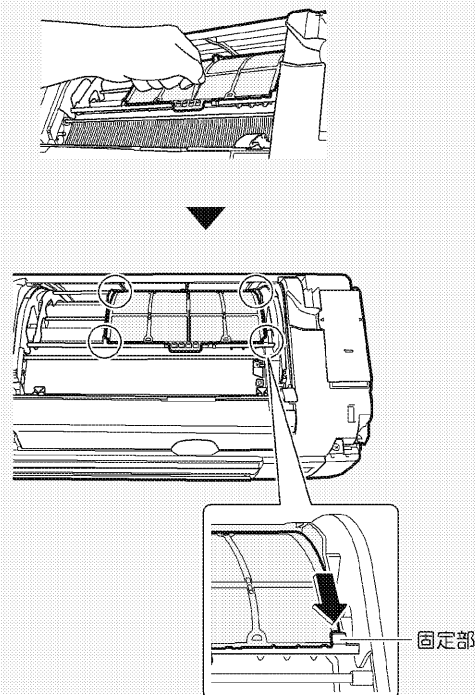
汚れが気になるときに 掃除機

● 掃除機でホコリを吸い取る。

水洗いすると使用できなくなります。

光触媒集塵・脱臭フィルターの取外し

1 前面パネルを開け、右側のエアフィルターを外す。 ▶21ページ

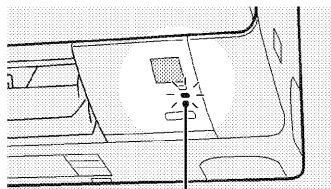
2 ツマミを持ち、取り外す。

光触媒集塵・脱臭フィルターの取付け

1 ツマミを持ち、脱臭フィルター枠の四隅をしっかり固定部に取り付ける。

正しく取り付けられていないとフィルター掃除運転が正常に行えません。

2 右側のエアフィルターを取り付け、前面パネルを閉じる。

エアフィルターが正しく動作することを確認するため、フィルター掃除運転を行ってください。 ▶19ページ

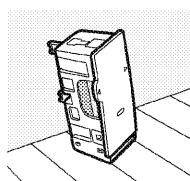
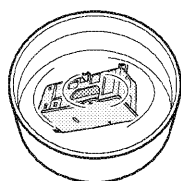
ストリーマユニット

■ タイマーランプが点滅するとき、またはシーズンに１度

タイマーランプ（橙色）

ストリーマおそうじサインについて

1800時間以上運転するとタイマーランプが点滅してお知らせします。
ストリーマおそうじサイン点滅中はストリーマ放電できません。

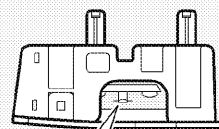
つけおき　ふき取り　ゴム手袋使用

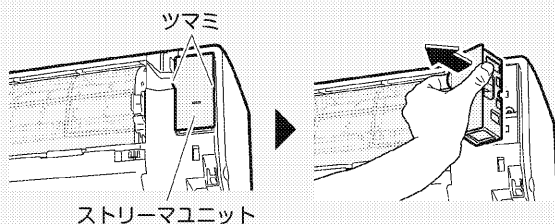
①ぬるま湯または水につけおきする。（約１時間）
②綿棒またはやわらかい布で汚れを落とす。（ゴム手袋使用）
③流水ですすぎ、水気を切る。
④風通しのよい日陰で乾燥する。（約１日）

お手入れ終了後　**ストリーマおそうじサインリセット**

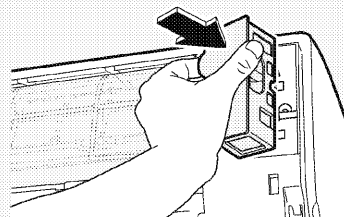
お手入れ後、電源プラグを差し込むかブレーカーを入れ、運転しない状態で サインリセット を押す。 ▶8ページ

● ストリーマおそうじサインが消灯します。

■ 針にゴミが付着している場合

針に付着したゴミを、綿棒などのやわらかいものに水や液体中性洗剤をしみ込ませて軽くふき取ってください。
ゴミをふき取る際は、針が変形しないように注意してください。
針が変形すると脱臭能力が低下します。

ストリーマユニットの取外し

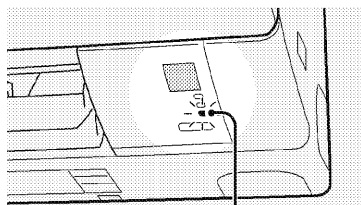
前面パネルを開け、ストリーマユニットのツマミを持ち、手前へ引き出す。

ストリーマユニットの取付け

ストリーマユニットを奥まで押し込んで取り付け、前面パネルを閉じる。

お願い

- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。
- 液体中性洗剤は洗剤の注意書きに記載された方法で使用し、使用後は洗剤が残らないように十分に水洗いしてください。
- 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、硬いタワシなどでこすらないでください。（変形、破損、金属部のサビの原因）
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。（誤作動の原因）
- ストリーマユニットは分解しないでください。

お手入れのしかた

ダストボックス／ダストブラシ

■ 内部クリーン・おそうじランプが点滅するとき

内部クリーン・
おそうじランプ
（緑色）

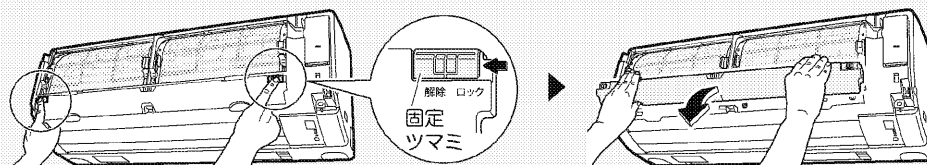
ダストボックスおそうじサインについて

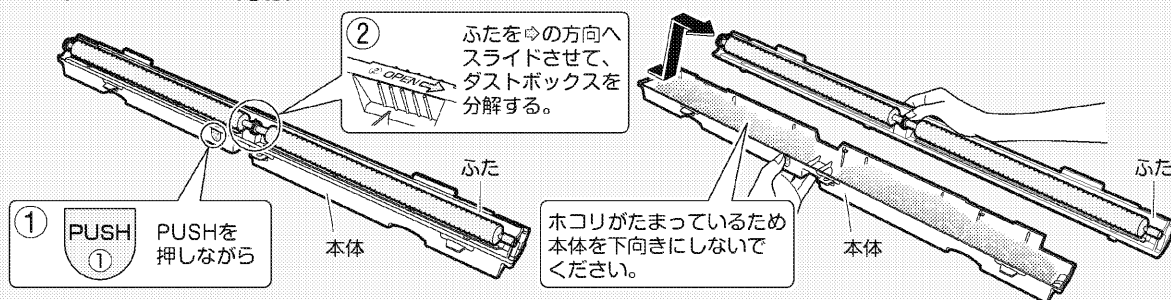
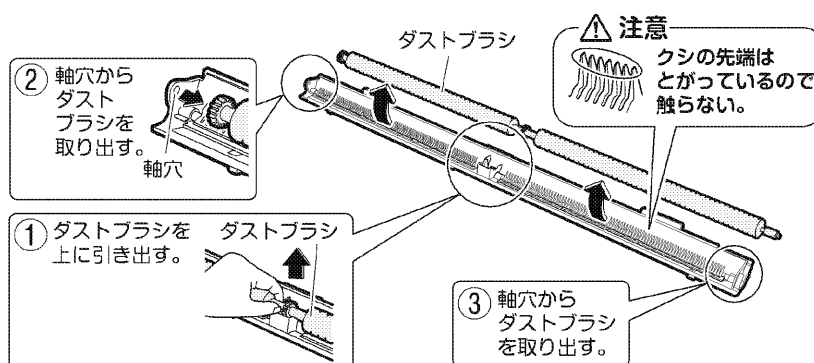
フィルター掃除運転（自動・手動）によりダストボックス内にホコリがたまる、またはダストブラシが汚れると、内部クリーン・おそうじランプが点滅してお知らせします。
ダストボックスおそうじサイン点滅中は、フィルター掃除運転ができません。

掃除機 または 水洗い

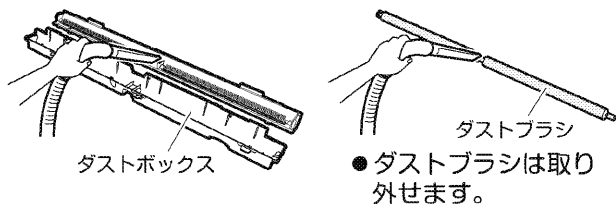
- ダストボックスとダストブラシのホコリを掃除機で吸い取る。
- 水洗いをした場合は、日陰でよく乾かす。

ダストボックスの取外し

1 前面パネルを開け、ダストボックスの左右２ヵ所の固定ツマミ（青色）を解除側にし、ダストボックスを両手でゆっくり引き出す。

2 ダストボックスの裏側にある「PUSH」が手前にくるよう持ち替える。

3 ダストボックスを分解する。

ダストブラシの取外し／取付け

- 取付けは、以下の手順で行ってください。
  ①左右の軸穴にダストブラシを取り付ける。
  ②ダストブラシを押し込む。

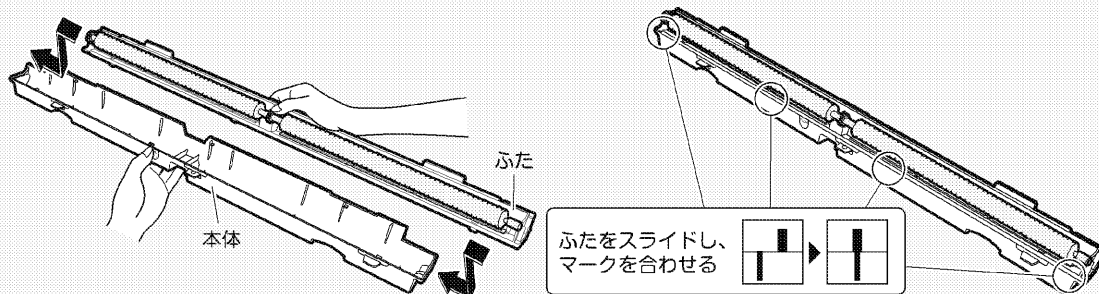
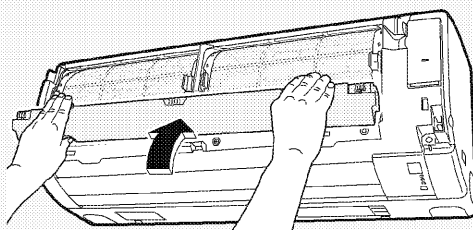
ダストブラシは確実に取り付いていることを確認してください。ダストブラシが回転せず、運転しなくなる場合があります。

●ダストブラシは取り外せます。

お手入れ終了後 ダストボックス おそうじサインリセット

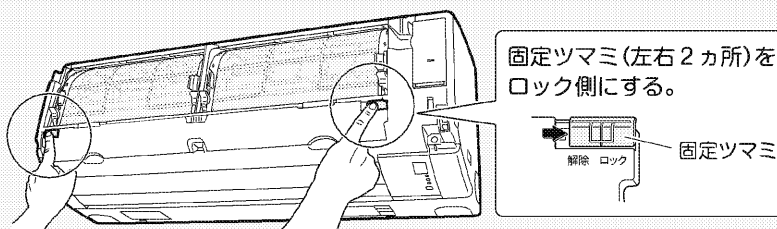
お手入れ後、電源プラグを差し込むかブレーカーを入れ、運転しない状態で サインリセット を押す。 ▶8ページ

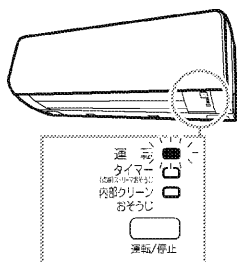
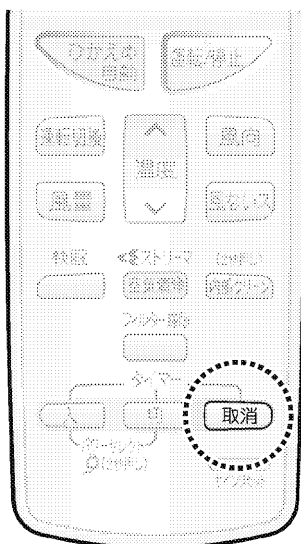
● ダストボックスおそうじサインが消灯します。

ダストボックスの取付け

1 **ダストボックスを閉じる。**

2 **ダストブラシが奥側になるように、ダストボックスを両手で持ち、本体に押し込んで取り付ける。**

3 **左右の固定ツマミをロック側にし、前面パネルを閉じる。**

固定ツマミ(左右２ヵ所)をロック側にする。

解除 ロック 固定ツマミ

確実に固定されていないと正常にフィルター掃除運転を行いません。

運転ランプが点滅するとき

タイマーランプ（橙色）が点滅するとき ▶23ページ
内部クリーン・おそうじランプ（緑色）が点滅するとき ▶24, 25ページ

運転ランプが点滅するときは、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切り、約1分後、もう一度電源を入れて運転してください。

それでも運転ランプが点滅するときは、以下の手順にしたがってエラーコードを確認し、対応を行ってください。

エラーコードを確認する

1 リモコンを室内ユニットに向けて を約5秒間押す。

● リモコンに「00」が表示されます。

2 リモコンを室内ユニットに向けたまま（取消）を連続で押して「ピー」と鳴ったときのエラーコードを確認し、表の操作と対応を行ってください。

● 該当するエラーコードの左1ケタが一致したとき、「ピピッ」と鳴ります。
● （取消）を約5秒間押すか、しばらくすると通常表示に戻ります。

（表示例：A5）

エラーコードと確認内容	操作と対応
A5 エアフィルターが汚れていませんか？	運転を停止し、フィルター掃除運転をしてください。 ▶19ページ その後、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切り、もう一度電源を入れて運転してください。
E7 室外ユニットに異物が入っていませんか？	電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、異物を取り除き、もう一度電源を入れて運転してください。
F3, F6, L3, L4, L5 車などで室外ユニットの吹出口をふさいでいませんか？	電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、障害物を取り除き、もう一度電源を入れて運転してください。
その他のエラーコード、またはエラーコードが確認できなかった場合	—